



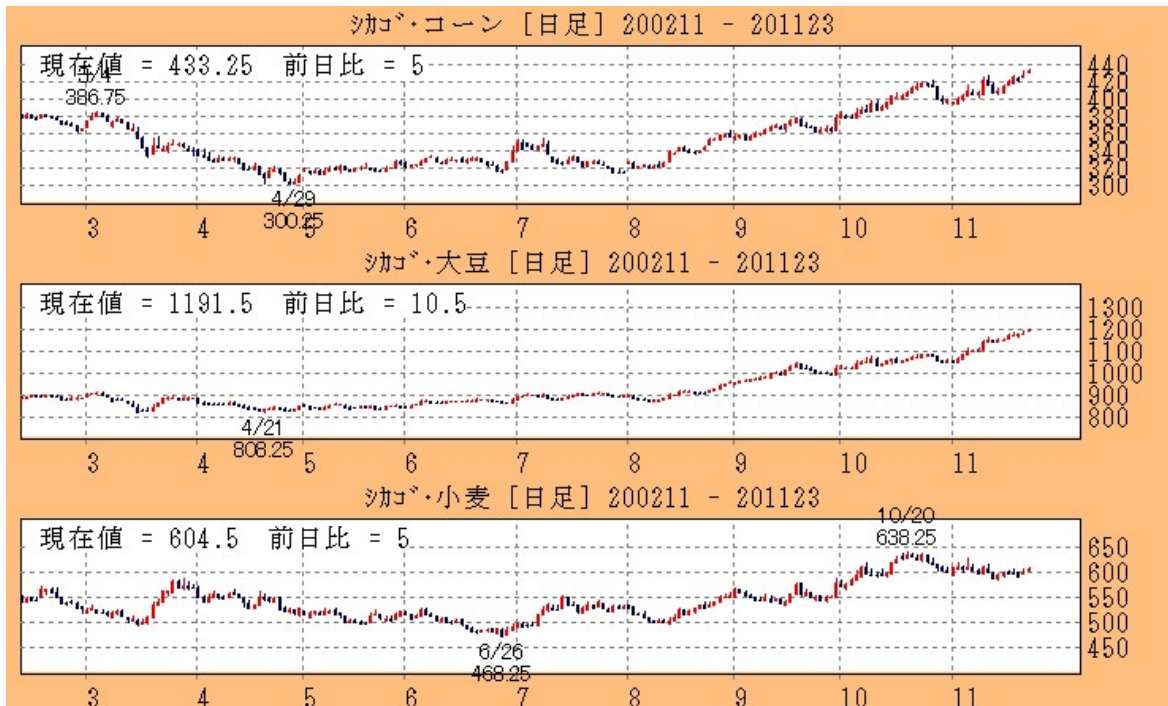
週刊穀物



世界の穀物情報がここに凝縮されています。
毎週水曜日夕方発行

トウモロコシ、大豆は続伸

2020/11/25



24日のシカゴトウモロコシ3月限は前日比▲0.75セント安の432.50セントと小幅反落。取引レンジは423.25セント～433.50セント。時間外取引で、ここまでの世界的な輸出需要の増加や、南米の乾燥懸念から高値を更新する続伸となっていたが、サンクスギビングデーの休場を控え、ポジション整理のための売りの動きが拡大すると、一時423.50セントまで売られた。ただ、米国取引時間帯に入って大きく買い直され、小反落で取引を終えた。輸出需要や南米の乾燥懸念に変化はないことから、引き続き相場を下支えしている。なお、26日のシカゴ市場は休場で、27日は短縮取引の予定。

24日のシカゴ大豆1月限は前日比▲0.25セント安の1191.25セントと小幅反落。取引レンジは1174.00セント～1194.00セント。サンクスギビングデーの休場を控え、前日に約4年5カ月ぶりの高値を更新した反動から利益確定の売りが優勢になった。ただ、コーンと同様に、輸出需要や南米の乾燥懸念に変化はないことから、米国取引時間帯に入って大きく買い直された。

24日のシカゴ小麦3月限は前日比+13.00セント高の617.50セントと大幅続伸。取引レンジは599.00セント～618.50セント。前日の日中取引終了後に発表された作柄報告で、米産地での冬小麦の作柄が事前予想に反して引き下げられたことを受け、買いが優勢だった。供給懸念を背景にファンドが買い進んだという。ドル安も支援要因となった。

TOPICS 中国のトウモロコシ輸入量は2200万トンに by USDA Gain Report 11月4日

中国のトウモロコシ国内価格が高騰 今年の備蓄在庫の入札は9月で終了

2020/21年度の中国のトウモロコシ輸入量は前年比+700万トン増の2200万トンに達した。国内のトウモロコシ価格の値上がり、国内在庫の減少がその背景にあったと思われる。

中国農業地方省（China's Ministry of Agriculture and Rural Affairs (MARA)）による10月の中国需給予測によれば、ここ数年中国ではトウモロコシの需給ギャップが拡大していたため、備蓄在庫の入札が何度も行われていた。5月から9月までの間に、5,700万トンが入札によって売却された。9月13日が最後の入札で、来春まで入札は予定されていない。備蓄在庫が減少し、トウモロコシの中国国内価格は上昇しており、2021年にかけてかなりの量のトウモロコシの輸入が必要とされていると同省は述べている。高値のトウモロコシの代替品として、同省は小麦トコメを一時的に在庫し、また飼料用の小麦を海外から優入し始めているという。



米国・ウクライナからトウモロコシを輸入

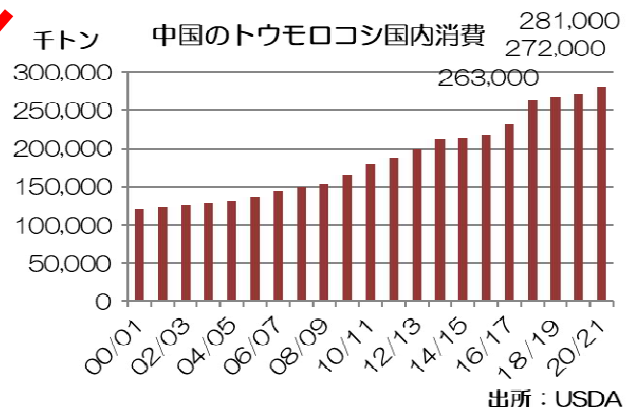
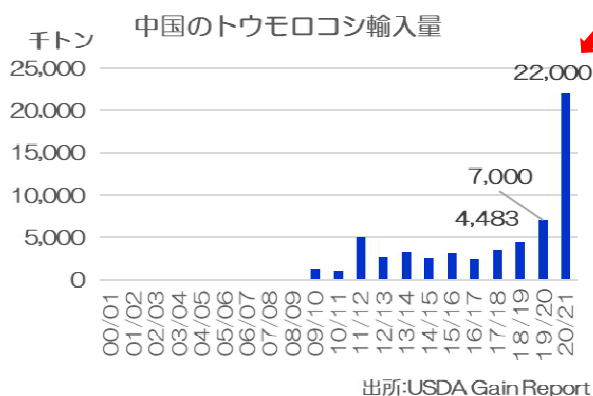
10月22日までに既に中国は1000万トン以上のトウモロコシを米国から20/21年度の受渡として輸入しているが、船積されたのはまだ200万トンに過ぎない。更にウクライナからは19/20年度にかなりの量のトウモロコシを中国は輸入しているが、今後数ヶ月でウクライナの輸入シェアは拡大するだろうという。

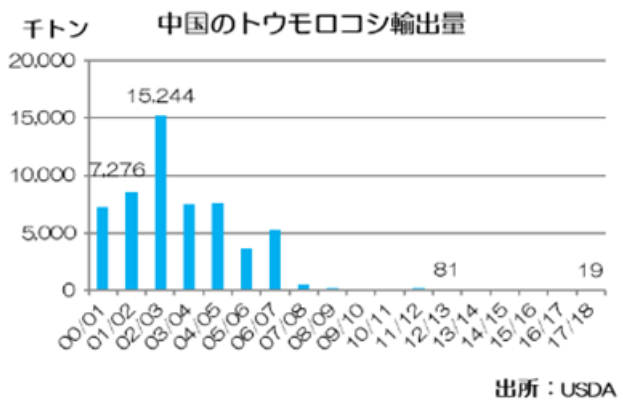
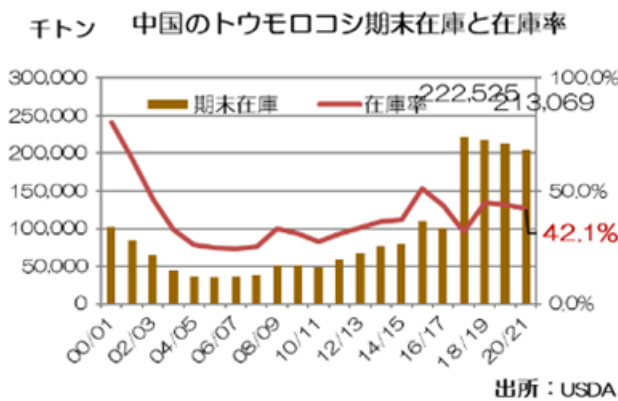
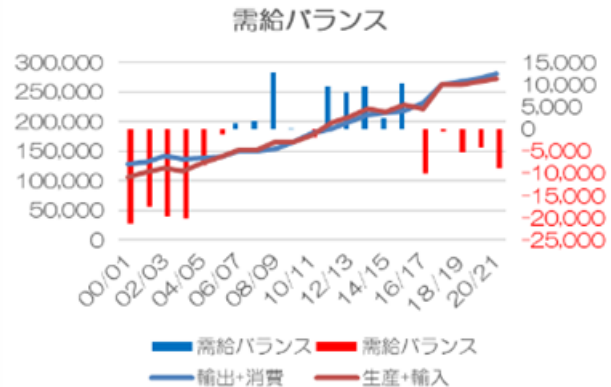
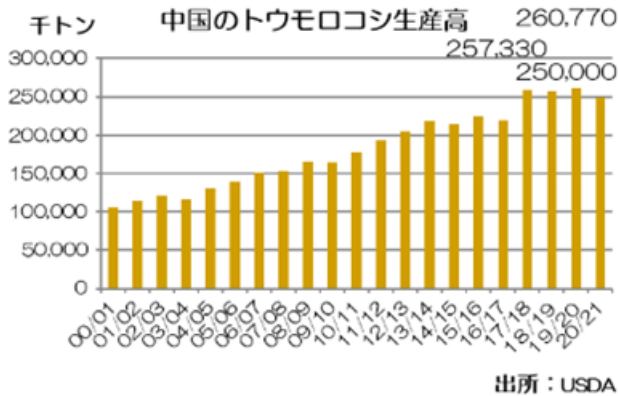
輸入割当追加するも不足

2020年のトウモロコシ輸入割当720万トンには既に満杯となり、追加で500万トンの輸入割当をひそかに発行し12月までに使用される予定。信頼できる筋の話では、国有企業と民間企業双方が、2021年度の割り当てを増やすよう政府に要望しているという。

中国のトウモロコシ需給

2020/11/4 Gain Report										
千ヘクタール・千トン	2016/17年度 (16年10月~)	前年比	2017/18年度 (17年10月~)	前年比	2018/19年度 (18年10月~)	前年比	2019/20年度 (19年10月~)	前年比	2020/21年度 (20年10月~)	前年比
収獲面積	36,768	▲1,351	42,399	+5631	42,129	▲270	41,280	▲849	41,200	▲80
期初在庫	110,774	+10302	223,017	+112243	222,525	▲492	217,319	▲5,206	213,069	▲4,250
生産	219,552	▲5,080	259,071	+39519	257,330	▲1,741	260,770	+3440	250,000	▲10,770
年度輸入	2,464	+0	3,456	+992	4,483	+1027	7,000	+2517	22,000	+15000
暦年輸入	2,464	▲710	3,456	+992	4,483	+1027	7,000	+2517	22,000	+15000
暦年米国からの輸入	809	+488	308	▲501	319	+11	0	▲319	0	+0
在庫/生産/輸入合計	332,790	+4512	485,544	+152754	484,338	▲1,206	485,089	+751	485,069	▲20
年度輸出	77	+73	19	▲58	19	+0	20	+1	20	+0
暦年輸出	77	+73	19	▲58	19	+0	20	+1	20	+0
飼料その他	162,000	+8500	187,000	+25000	184,000	▲3,000	187,000	+3000	193,000	+6000
食料用	70,000	+6000	76,000	+6000	83,000	+7000	85,000	+2000	88,000	+3000
国内総需要	232,000	+14500	263,000	+31000	267,000	+4000	272,000	+5000	281,000	+9000
期末在庫	100,713	▲10,061	222,525	+121812	217,319	▲5,206	213,069	▲4,250	204,049	▲9,020
期末在庫率	30.26%		45.83%		44.87%		43.92%		42.07%	
生産+輸入	222,016	▲5,790	262,527	+40511	261,813	▲714	267,770	+5957	272,000	+4230
国内需要+輸出	232,077	+14573	263,019	+30942	267,019	+4000	272,020	+5001	281,020	+9000
需給バランス	▲10,061		▲492		▲5,206		▲4,250		▲9,020	
需要合計	332,790	+4512	485,544	+152754	484,338	▲1,206	485,089	+751	485,069	▲20
単収	5.97130	+0.08	6.11030	+0.14	6.1081	▲0.002	6.3171	+0.209	6.0680	▲0.249





TOPICS インドのトウモロコシ需給 by USDA Gain Report 10月31日/9月

百万トン	2019/20年度の生産量		生産シェア	百万トン	2020/21年度の生産量		生産シェア
	世界	1,116	100%		世界	1,145	103%
1	米国	346	31%	1	米国	368	32%
2	中国	261	23%	2	中国	260	23%
3	ブラジル	102	9%	3	ブラジル	110	10%
4	EU	67	6%	4	EU	64	6%
5	アルゼンチン	51	5%	5	アルゼンチン	50	4%
6	ウクライナ	36	3%	6	東南アジア	30	3%
7	東南アジア	29	3%	7	ウクライナ	29	2%
8	インド	29	3%	8	メキシコ	28	2%
9	メキシコ	27	2%	9	インド	28	2%
10	南ア	16	1%	10	南ア	16	1%
11	ロシア	14	1%	11	カナダ	14	1%
12	カナダ	13	1%	12	ロシア	14	1%
13	エジプト	6	1%	13	エジプト	6	1%

USDAの需給報告11月号によれば、19/20年度の世界のトウモロコシの生産国は左の表のようになるが、インドは8位の生産国であった。

20/21年度は順位を一つ落としてインドは9位の生産国である。

19/20年度のインドのトウモロコシ生産量

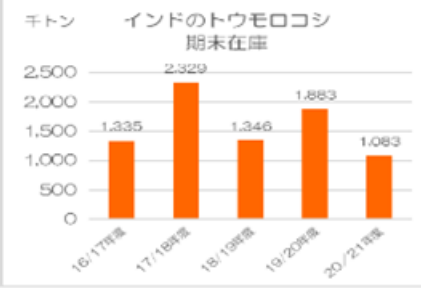
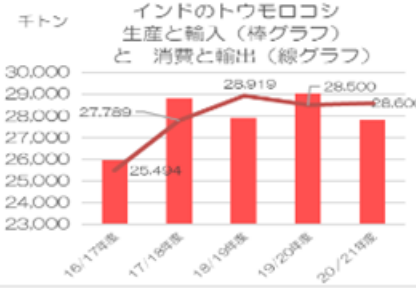
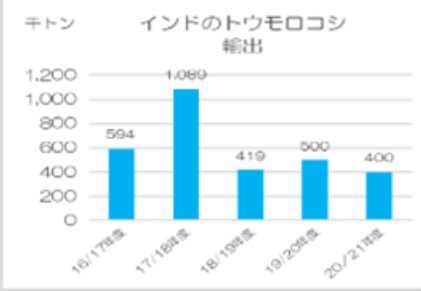
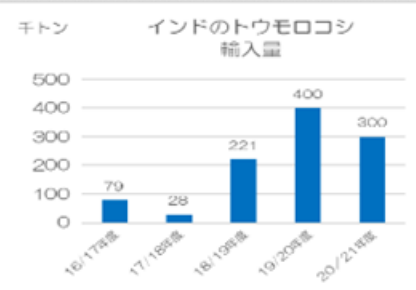
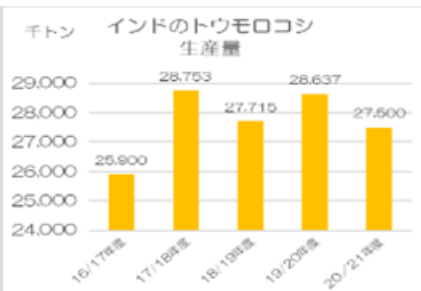
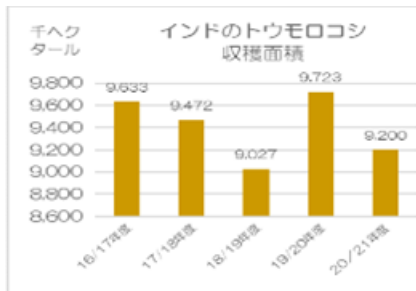
2019/20年度（11月～10月）のインドのトウモロコシ生産量は前年比+92万トン増の2,860万トン。収穫面積が972万ヘクタールと前年比69万ヘクタール増加している。

2020年/21年度のインドのトウモロコシの生産量は前年比▲113万トン減の2,750万トン。収穫面積が▲52万ヘクタール減の920万ヘクタールになる見込み。



インドのトウモロコシ需給

千トン・千ヘクタール	16/17年度	17/18年度	前年比	18/19年度	前年比	19/20年度	前年比	20/21年度	前年比
収穫面積	9,633	9,472	▲161	9,027	▲445	9,723	+696	9,200	▲523
期初在庫	850	1,337	+487	2,329	+992	1,346	▲983	1,883	+537
生産	25,900	28,753	+2,853	27,715	▲1,038	28,637	+922	27,500	▲1,137
輸入（穀物年度）	79	28	▲51	221	+193	400	+179	300	▲100
輸入（暦年）	78	27	▲51	212	+185	400	+188	300	▲100
供給合計	25,829	30,118	+4,289	30,265	+147	30,383	+118	29,683	▲700
輸出（穀物年度）	594	1,089	+495	419	▲670	500	+81	400	▲100
輸出（暦年）	542	1,076	+534	482	▲594	500	+18	400	▲100
飼料用その他	14,500	16,200	+1,700	17,300	+1,100	16,800	▲500	17,000	+200
食料用需要	10,400	10,500	+100	11,200	+700	11,200	+0	11,200	+0
国内需要合計	24,900	26,700	+1,800	28,500	+1,800	28,000	▲500	28,200	+200
期末在庫	1,335	2,329	+994	1,346	▲983	1,883	+537	1,083	▲800
期末在庫率									
生産+輸入（①）	25,979	28,781	+2,802	27,936	▲845	29,037	+1,101	27,800	▲1,237
国内消費+輸出（②）	25,494	27,789	+2,295	28,919	+1,130	28,500	▲419	28,600	+100
需給バランス（①-②）	+485	+992	+507	▲983	▲1,975	+537	+1,520	▲800	▲1,337
イールド	2.6887	3.0356	+0.3469	3.0702	+0.0346	2.9453	▲0.1249	2.9891	+0.0438





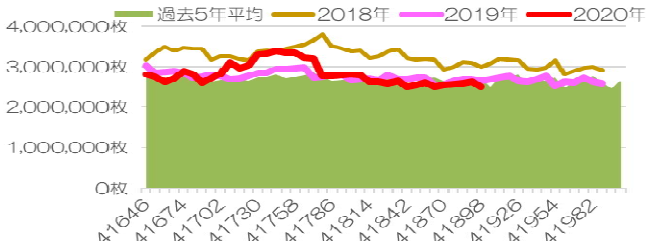
TOPICs 米国産トウモロコシに対するファンドの建玉

トウモロコシのファンドの建玉

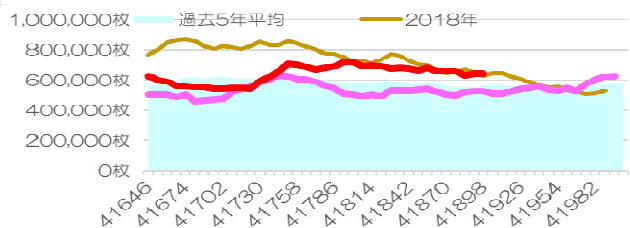
までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
9月1日	1,722,881枚	312,416枚	220,948枚	91,468枚	+73,129枚	¢358.00
9月8日	1,751,115枚	318,688枚	202,343枚	116,345枚	+24,877枚	¢361.75
9月15日	1,837,646枚	340,202枚	186,502枚	153,700枚	+37,355枚	¢366.00
9月22日	1,912,306枚	360,697枚	162,415枚	198,282枚	+44,582枚	¢369.25
9月29日	1,879,842枚	359,287枚	150,100枚	209,187枚	+10,905枚	¢364.75
10月6日	1,974,057枚	385,104枚	132,200枚	252,904枚	+43,717枚	¢385.00
10月13日	2,004,401枚	409,119枚	117,570枚	291,549枚	+38,645枚	¢391.25
10月20日	2,150,651枚	459,208枚	102,881枚	356,327枚	+64,778枚	¢408.75
10月27日	2,157,487枚	510,699枚	86,726枚	423,973枚	+67,646枚	¢416.00
11月3日	2,188,941枚	500,863枚	81,162枚	419,701枚	▲4,272枚	¢401.00
11月10日	2,325,019枚	516,274枚	100,286枚	415,988枚	▲3,713枚	¢423.00
11月17日	2,343,213枚	513,988枚	104,943枚	409,045枚	▲6,943枚	¢420.25
前週との差	+18,194枚	▲2,286枚	+4,657枚	▲6,943枚	▲3,230枚	▲¢2.8
2週間前との差	+505,567枚	+173,786枚	▲81,559枚	+255,345枚	▲44,298枚	+¢54.3

11月17日までの週のシカゴトウモロコシに対するファンドの買い残は▲2,286枚減少し、売り残は+4,657枚増加、ネット買い残は▲6,943枚減少し、40万9,045枚となった。

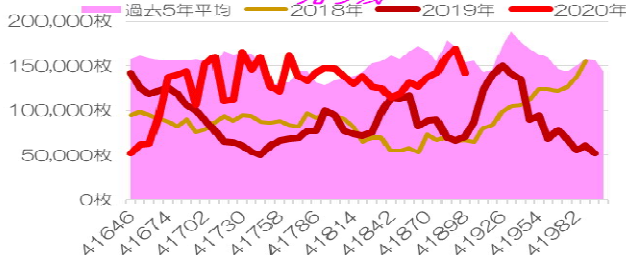
シカゴトウモロコシに対するファンドの
取組高



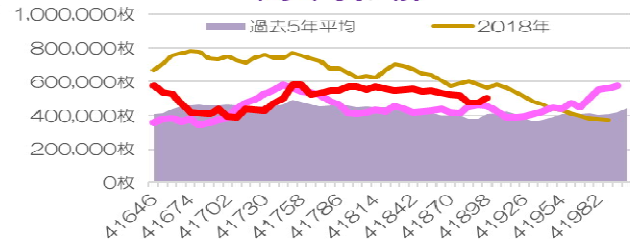
シカゴトウモロコシに対するファンドの
買い残



シカゴトウモロコシに対するファンドの
売り残



シカゴトウモロコシに対するファンドの
ネット買い残



TOPICs 米国産大豆に対するファンドの建玉

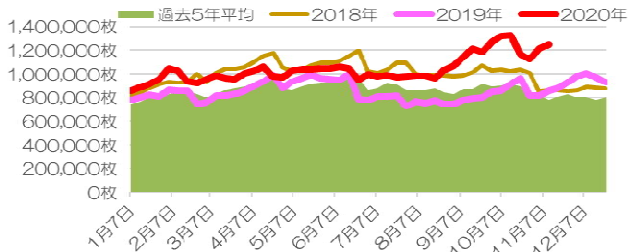
大豆のファンドの建玉

までの週	取組高	買い残	売り残	ネット買い残	増減	価格
9月1日	1,033,542枚	244,959枚	48,867枚	196,092枚	+56,224枚	¢954.75
9月8日	1,069,089枚	255,041枚	52,024枚	203,017枚	+6,925枚	¢973.00
9月15日	1,147,625枚	271,617枚	48,618枚	222,999枚	+19,982枚	¢991.50
9月22日	1,218,442枚	284,698枚	46,938枚	237,760枚	+14,761枚	¢1019.70
9月29日	1,190,425枚	297,455枚	45,928枚	251,527枚	+13,767枚	¢331.90
10月6日	1,273,728枚	313,210枚	42,275枚	270,935枚	+19,408枚	¢1044.00
10月13日	1,317,802枚	305,003枚	50,259枚	254,744枚	▲16,191枚	¢1044.00
10月20日	1,326,365枚	303,057枚	43,960枚	259,097枚	+4,353枚	¢1064.00
10月27日	1,167,917枚	302,947枚	42,264枚	260,683枚	+1,586枚	¢1076.50
11月3日	1,126,533枚	279,310枚	39,536枚	239,774枚	▲20,909枚	¢1064.20
11月10日	1,212,671枚	297,555枚	38,498枚	259,057枚	+19,283枚	¢1146.00
11月17日	1,249,960枚	296,540枚	42,437枚	254,103枚	▲4,954枚	¢1169.70
前週との差	+37,289枚	▲1,015枚	+3,939枚	▲4,954枚	▲24,237枚	+¢23.7
2週間前との差	+102,335枚	+24,923枚	▲6,181枚	+31,104枚	▲24,936枚	+¢178.2

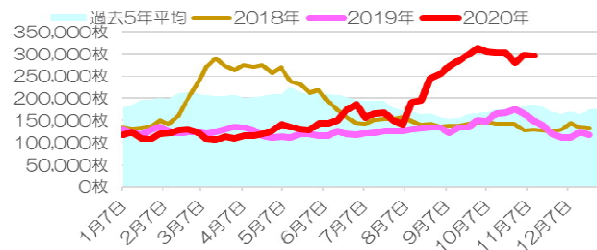
11月17日までの週のシカゴ大豆に対するファンドの買い残は▲1,015枚減少し、売り残は+3,939枚増加し、ネット買い残は▲4,954枚減少し、25万4,103枚となった。



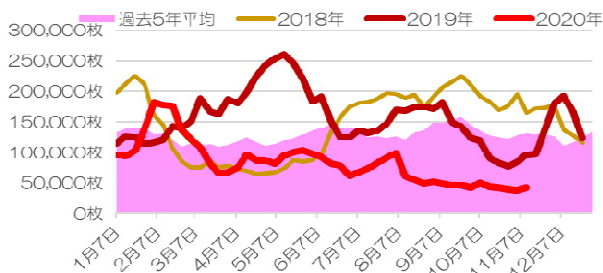
シカゴ大豆に対するファンドの取組高



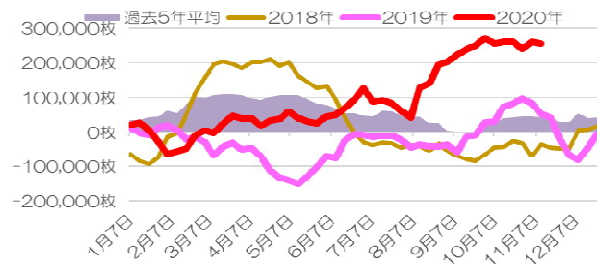
シカゴ大豆に対するファンドの買い残



シカゴ大豆に対するファンドの売り残



シカゴ大豆に対するファンドのネット買い残



今後の予想

今年の米国産トウモロコシと大豆についての毎週のCrop Progressは、収穫が完了したということで終了した。市場は天候相場から需給相場に移行している。トウモロコシについても大豆についても、中国の輸入が増えている。中国においてトウモロコシは、米中貿易摩擦により米国産大豆の輸入関税を25%引き上げたため、20/21年度は大豆の国産化が政府方針として採られ、農民にとって、今年は大豆を生産した方が手厚い補助金が得られることになっていた。そのため、地方自治体も大豆への添削を奨励していた。

17年度から19年度まではトウモロコシに対する補助金の方が厚かったためトウモロコシが増産され、その結果、大量のトウモロコシの在庫を保有することになっていたが、今年に入ってアフリカ豚熱の影響が薄れ養豚業が復活しているので、飼料用トウモロコシ需要が拡大し、多かった在庫も急減し始めており、国内トウモロコシ価格が高騰し始めた。中国は需給緩和と価格対策のため緊急措置として、とうもろこしの輸入を拡大しようとしている。

米国産トウモロコシの輸出拡大は今後も続くと思われるが、シカゴトウモロコシ価格にはすでに織り込み済みで、今後は南米の生産動向が注視されるだろう。

掲載される情報は株式会社コモディティ インテリジェンス（以下「COMMi」という）が信頼できると判断した情報源をもとにCOMMiが作成・表示したのですが、その内容及び情報の正確性、完全性、適時性について、COMMiは保証を行なっており、また、いかなる責任を持つものでもありません。

本資料に記載された内容は、資料作成時点において作成されたものであり、予告なく変更する場合があります。

本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はCOMMiに帰属し、事前にCOMMiへの書面による承諾を得ることなく本資料およびその複製物に修正・加工することは強く禁じられています。また、本資料およびその複製物を送信、複製および配布・譲渡することは強く禁じられています。

COMMiが提供する投資情報は、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行動を勧誘するものではありません。

本資料に掲載される株式、債券、為替および商品等金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。

本資料は、投資された資金がその価値を維持または増大を補償するものではなく、本資料に基づいて投資を行った結果、お客様に何らかの障害が発生した場合でも、COMMiは、理由のいかんを問わず、責任を負いません。

COMMiおよび関連会社とその取締役、役員、従業員は、本資料に掲載されている金融商品について保有している場合があります。

発行元：



株式会社コモディティ インテリジェンス 東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目11-3-310
 会社電話：03-3667-6130 会社ファックス 03-3667-3692
 メールアドレス: kondo@commi.cc